



たかさき

Takasaki City Assembly News

市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索

主な掲載内容

- 第5回定例会の概要…………… 2～3
- 一般質問…………… 4～9
- 委員会審査…………… 10
- 管内視察報告・市議会の状況…………… 11
- 委員会等の記録…………… 12

就任あいさつ



議長 逆瀬川 義久

現在の高崎市議会の状況を鑑み、議会の公平・公正な運営と円滑な議事進行を心がけ、皆様のご指導、ご鞭撻をいただきながら進めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



副議長 林 恒徳

非常に大事な時期に議員の皆様から信任されたことを肝に銘じながら、しっかり取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

NO. 257

2017.1.31
発行 高崎市議会
編集 広報委員会
高崎市高松町35番地1
TEL 027(321)1281

高崎駅前初開催の高崎だるま市（1月1日・2日）

議長・副議長を選出

平成28年第5回定例会は、下記の日程により15日間の会期で開かれました。
本定例会では、正副議長の選挙のほか、財産の取得など議案等41件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決、承認しました。また、監査委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦を同意しました。

なお、21人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

11/30(水)	正副議長選挙、議案上程、提案説明 ほか
12/1(木) 12/2(金) 12/5(月) 12/6(火)	一般質問 (*詳しい内容はP4~9)
12/8(木) 12/9(金)	委員会審査 (*詳しい内容はP10)
12/14(水)	付託された議案等の委員長報告 ~反対討論(日本共産党 田村理議員)~議決 ほか

岩倉橋付近に飛来した白鳥(新町地域)

◆本定例会で可決した主な議案

高崎文化芸術センター(仮称)の家 具、サイン等工事の契約

高崎文化芸術センター(仮称)の家具・サイン等工事に係る請負契約を
本体工事の請負業者との随意契約により締結する。家具については、購入
ではなく、建物内に造り付けの家具を職人が手作業で設置する工事である。

3億240万円

■契約金額

竹中・東鉄・佐田高崎文化芸術センター(仮称) 建設工事
特定建設工事共同企業体

■工事概要

家具、電動ブラインド、サイン、アーティストラウンジ厨
房設備、舞台機構幕・楽屋カーテン等、消火器設置

■竣工日 平成31年3月25日

中央銀座アーケード改築工事の契約

3年前の大雪により崩落した中央銀座アーケードを改築するため、一般
競争入札の結果に基づき請負契約を締結する。

昭和の風情を再現したアーケード街として、飲食店を中心に整備する。

■契約金額 3億9096万円

■契約相手方

研屋・昭和建業中央銀座ア
ーケード改築工事特定建設
工事共同企業体

■建物概要

鉄骨造平屋建て

屋根 ポリカーポネット板

■竣工日 平成29年8月31日



中央銀座アーケードのイメージ

議案等審議結果

件名	結果	件名	結果
報告及び承認		指定管理者の指定	
専決処分報告	報告	シルバーセンター田町	可決
専決処分の承認（訴えの提起）（6件）	承認	高浜長寿センター	可決
契約関係議案		観音山駐車場	可決
請負契約締結（高崎文化芸術センター（仮称）家具・サイン等工事）	可決（多数）	陶芸体験施設牛伏窯	可決
請負契約締結（中央銀座アーケード改築工事）	可決	金古運動広場	可決
請負契約締結（スマートIC周辺整備井野川2号橋（仮称）築造工事）	可決	その他の議案	
請負契約締結（高崎駅東口ペDESTリアンデッキ築造工事（第1工区））	可決	市道路線の廃止	可決
財産の取得（バスケットボール競技備品一式）	可決	市道路線の認定	可決
財産の取得（体操競技備品一式）	可決	市道路線の変更	可決
条例の一部改正		過疎地域自立促進計画の策定	可決
市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例	可決	土地取得（2件）	可決
一般職の職員の給与に関する条例等	可決	土地取得の変更	可決
特別職の職員の期末手当の支給に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例	可決	訴えの提起	可決
職員退職手当に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例	可決	平成28年度補正予算	
高崎ヘリポートの設置及び管理に関する条例	可決	一般会計（第6号）	可決
市税条例等	可決	国民健康保険事業特別会計（第2号）	可決
国民健康保険税条例等	可決	介護保険特別会計（第2号）	可決
戸籍法関係手数料条例	可決（多数）	牛伏ドリームセンター事業特別会計（第2号）	可決
農業委員会に関する条例	可決（多数）	簡易水道事業特別会計（第1号）	可決
		水道事業会計（第2号）	可決
		公共下水道事業会計（第2号）	可決
		人事関係議案	
		監査委員の選任同意	同意
		人権擁護委員候補者の推薦（6件）	同意

※（多数）表記以外は簡易採決

同意した人事案件

- 監査委員 石井 明 氏
- 人権擁護委員候補者 千木良 淳二 氏 梅澤 芙美江 氏
松原 美智子 氏 新 利恵子 氏
平木 みどり 氏 高麗 敏 氏

群馬県後期高齢者医療 広域連合議会議員の選出

逆瀬川 義久 議員
林 恒徳 議員

過疎地域自立促進計画の策定

倉敷地域の自立促進を図るため、高崎市過疎地域自立促進計画を策定する。旧川浦小学校を活用した山村留学施設である、くらぶち英語村（仮称）の事業計画を中心に策定した。この計画書の提出により、過疎対策事業債や交付税など、国の財政的な措置が受けられる。

平成28年度から32年度の5か年計画で、前回の平成22年度から27年度までの計画期間では、小栗の里やふるさと住宅などが対象事業となっている。

高崎アリーナの競技備品を購入

高崎アリーナで使用する競技備品一式を購入する。

購入金額 バスケットボール競技備品 6048万円
体操競技備品 9493万円

平成28年度 一般会計補正予算

歳入歳出41億8779万円の増額

平成28年度一般会計の総額に歳入歳出それぞれ41億8779万円を増額し、予算の総額を1715億8951万円とする。

● 給与改定や人事異動に伴う人件費の増減 ▲5億3284万円
● 人事院勧告に準じた給与改定分の増額や育児休業、退職、中途退職及び人事異動に伴い減額するもの。

● くらぶち英語村（仮称）施設建設工事 1億6000万円

平成30年4月の開所に向け、子どもたちが寝泊りをしたり、日常生活で利用する寄宿舎を建設する。

● 中央銀座アーケード再整備に伴う

道路及び用排水路整備 5900万円

● 多機能型住居の共有部分に係る

建設費用の一部を補助 4億円

● 浜川競技場の第2種公認に係る経費 1億5690万円

● 高崎アリーナ 開館準備の経費 3458万円

その他、各種事業の実績見込みによる増減を計上

市政を問う

一般質問

議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求めたり質問することをいい、毎定例会で行われます。 ※質問者順で掲載しています。

議員名下のQRコードの読み込みで一般質問の録画配信をご覧いただけます。なお、パケット通信料が発生しますので、ご承知おきください。



市民の足の確保 技能継承するための支援

新保 克佳
(公明党)



質問 高齢者ドライバーの交通事故が社会問題になっている。高齢者の足を確保するため、高齢者向け買い物支援タクシーチケット交付事業が有効と思うが、経過や全市域へ拡大する考えは。

答弁 長野地区をモデル地区として平成25年12月にスタートし、27年度からモデル地区以外にも拡充を図った。町内会の協力が不可欠なこともあり、拡大していかないが、今後、現在の利用実態等を再度検証していきたい。

質問 高齢者に限らず広く市民の足を確保するため、民間タクシーを利用した相乗りタクシーが効果的と考えるが、所見は。

答弁 事業の導入は、既存の鉄

道、バスなどの利用を減少させ、公共交通網を衰退させることも危惧される。バス路線が近くにない地域に限定し、自宅あるいは指定の地点から最寄りのバス停までというような、既存の公共交通と連携した利用方法が考えられる。高齢者福祉や商業に関する部門等とも連携を図り、先進事例の情報収集などを踏まえ、研究を進めていきたい。

質問 卓越した技能を継承するため、技能者の育成に限定した支援策を実施する考えは。

答弁 関係団体と緊密に連携し、ものづくりを支える技能者の育成、技能の継承に効果的な支援について研究していきたい。



学校施設の管理 伝統芸能の継承

根岸 赴夫
(新風会)



質問 市内小・中学校の樹木管理の予算配分と学校要望の現状は。

答弁 各学校の樹木剪定予算は年間約10万円を計上しているが、本数が多い場合や高木の場合など、予算の範囲内で対応できない時は教育委員会予算で対応している。学校要望で多いものはアメリカシロヒトリの駆除で、本年度は校庭の桜の木に大量発

生したため、樹木剪定と併せて駆除し、小学校3校、中学校2校は教育委員会予算で対応した。また、小学校7校で安全性の観点から、ケヤキなどの高木の剪定も教育委員会予算で実施した。今後も緊急性や危険性を第一に考え、臨機応変に対応していく。

質問 地域の伝統芸能を受け継ぐことやその重要性を伝えることは大きな教育効果につながる

と思うが、本市の伝統芸能教育への取り組みは。

答弁 小学校の中・高学年の音楽の授業では、和太鼓を使った音楽づくりにおいて、おはやしのリズムづくりやソーラン節の器楽合奏、地域の民謡や箏、尺



地域防災力の強化 健康づくりへのインセンティブ

丸山 覚
(公明党)



質問 行政の指定避難所が小学校区単位であるため、その単位で住民防災に取り組むことが訓練の実効性を高めると考える。各小学校区に設置されている地域づくり活動協議会に防災部会を設置できないか。

答弁 まずは地域防災力強化の要となる自主防災組織の設置やその充実を推進したい。現在62%の組織率を平成31年度までに

八の鑑賞を行っている。中学校では、**箏**や**箏**、**箏**など実際に触れ、音楽を聴き、わが国の伝統や文化を理解する学習や、歌舞伎の長唄や能楽の謡曲を鑑賞しながら口ずさむなど伝統的な歌唱を実際に体験している。

80%にすることを目標に、未設置の町内会に働きかけている。
質問 以前の一般質問で提案した届出避難所登録制度が始まることだが、その内容は。
答弁 市指定の避難所とは別に、より身近な町内公民館等を避難所として登録できる制度である。市民が主体的に開設し運営する避難所で、指定避難所と同じように救護物資を届ける。



質問 健康への市民意識の向上、健康増進と予防の後押しとなる**インセンティブ**として、市が実施する特定健診やがん検診、スポーツ教室などの参加でスタンプを押し、市内企業提供の景品等と交換できる健康スタンプラリー事業を提案するが、考えは。

答弁 他市の取り組み状況なども参考にしつつ、効果的なインセンティブの提供方法等について、市民が積極的に健康づくりに取り組めるような仕組みを研究したい。



技能祭で椅子づくり



幼稚園、保育所への絵本の貸し出し ケルナー広場の拡充

小野 聡子
(公明党)



質問 読み聞かせがもたらす効果は大変大きいと思われる。図書室のない幼稚園、保育所等へ絵本セットを貸し出せないか。

答弁 市内の幼稚園、保育所、認定こども園は117園あり、貸し出し専用の絵本が相当数必要になる。また、図書館から配送する車両や人員の確保などの課題もある。まずは、団体貸し出しを活用し、今後、各施設の要望等をよく調査したい。

質問 ケルナー広場は大きい子と小さい子が混在して遊んでおり、少し危険だとの声がある。

答弁 来年度、ケルナー広場に隣接した場所に幼児向け遊具の設置を進めたい。



放射線被害対策 県コンベンション施設建設

おたけりけんいち
大竹 隆一
(新風会)



質問 東日本大震災による放射線対策について、市として組織的にどう対応してきたのか。

答弁 平成23年6月に東日本大震災影響対策室を設置し、市内企業への影響や農業の風評被害調査、全市的な空間放射線量の測定や部分的な除染を行ってきた。現在は、環境部環境政策課放射線対策担当で対応している。

質問 放射線被害の状況と現在までに支払われた賠償金額は。

質問 市役所の障がい者雇用は、身体障がいだけが、知的や精神障がい者の就労を今後どう考えるか。また、障がい者と配慮ある接し方をするための広報啓発の現状と今後の取り組みは。

答弁 一部の自治体では、身体障害者に限定せず採用試験を実施している。これを参考に、法律の趣旨を踏まえ、今後の採用試験の実施方法等について研究していきたい。また、障害者への情報発信として、各種情報紙を発行している。今後、先進事例等も参考に調査研究したい。

質問 市役所の障がい者雇用は、身体障がいだけでなく、知的や精神障がい者の就労を今後どう考えるか。また、障がい者と配慮ある接し方をするための広報啓発の現状と今後の取り組みは。

答弁 一部の自治体では、身体障害者に限定せず採用試験を実施している。これを参考に、法律の趣旨を踏まえ、今後の採用試験の実施方法等について研究していきたい。また、障害者への情報発信として、各種情報紙を発行している。今後、先進事例等も参考に調査研究したい。

質問 東日本大震災による放射線被害対策について、市として組織的にどう対応してきたのか。

答弁 平成23年6月に東日本大震災影響対策室を設置し、市内企業への影響や農業の風評被害調査、全市的な空間放射線量の測定や部分的な除染を行ってきた。現在は、環境部環境政策課放射線対策担当で対応している。

質問 放射線被害の状況と現在までに支払われた賠償金額は。

内容と交換後の利用は。

答弁 競馬場跡地内には県有地と市有地が混在しており、県が市有地を取得し、代わりに市が城南運動場や城南プールの県有

質問 現在、高崎市議会では、聴覚障害者の「いつでもどこでも手話ができる社会に」との思いを受け、手話言語条例の制定に取り組んでいる。生まれつき耳が聞こえない子どもの言語獲得には、早期の新生児聴覚検査が重要であるが、内容は。また、検査費用助成を検討できないか。

答弁 出産した医療機関で検査を実施しているが、義務付けや保険適用がなく、医療機関によ

新生児聴覚検査 新町駅のエレベーター設置

まつもとけんいち
松本 賢一
(新風会)



地を等価交換で取得する。交換した土地は、高崎アリーナや城南野球場利用者の利便を図るため、500台の立体駐車場の建設用地として有効活用していく。

質問 現在、高崎市議会では、聴覚障害者の「いつでもどこでも手話ができる社会に」との思いを受け、手話言語条例の制定に取り組んでいる。生まれつき耳が聞こえない子どもの言語獲得には、早期の新生児聴覚検査が重要であるが、内容は。また、検査費用助成を検討できないか。

答弁 出産した医療機関で検査を実施しているが、義務付けや保険適用がなく、医療機関によ

質問 新町駅のエレベーター設置の進捗状況は。

答弁 JRと連携し市民周知に努める。



有害鳥獣対策 柄沢高男

からさわ たかお
柄沢 高男
(新風会)



質問 市街地までイノシシが出てくる最近の傾向を市はどう捉えているか。また、捕獲頭数は。

答弁 山のドンダグが豊作か凶作かで野生動物の行動が大きく左右される。ことしは不作のためイノシシの行動範囲が広がり、農作物被害が大きくなっている。また、10月末で583頭、前年度の約1.7倍捕獲している。

質問 本市の農作物の被害状況や面積は。また、その対策は。

答弁 平成27年度の被害額は、2357万円の前年度に比べ、6.6%増加し、面積は18.3ヘクタールであった。対策として、有害鳥獣対策実施隊による

質問 新町駅では、洪水被害の際、線路を北から南へ渡り避難する。電車の緊急停止などで踏切の遮断機が下りたままになることが心配されるが、対応は。

答弁 JR社員の安全確認により、手で遮断機を上げることができ。また、新町地域の5か所全てが遮断中になることはないため、迂回してもらうようJRと連携し市民周知に努める。

質問 新町駅では、洪水被害の際、線路を北から南へ渡り避難する。電車の緊急停止などで踏切の遮断機が下りたままになることが心配されるが、対応は。

答弁 既にJRと協議を開始し、設置位置などを調査している。来年度に実施設計を行い、協議が調い次第、事業を実施したい。

質問 新町地域では、洪水被害の際、線路を北から南へ渡り避難する。電車の緊急停止などで踏切の遮断機が下りたままになることが心配されるが、対応は。

答弁 JR社員の安全確認により、手で遮断機を上げることができ。また、新町地域の5か所全てが遮断中になることはないため、迂回してもらうようJRと連携し市民周知に努める。

質問 新町駅では、洪水被害の際、線路を北から南へ渡り避難する。電車の緊急停止などで踏切の遮断機が下りたままになることが心配されるが、対応は。

答弁 JR社員の安全確認により、手で遮断機を上げることができ。また、新町地域の5か所全てが遮断中になることはないため、迂回してもらうようJRと連携し市民周知に努める。



県コンベンション施設外観イメージ



超高齢社会を生きたる 観音山丘陵のサクラ

白石 隆夫
(新風会)



質問 高齢期を豊かで自分らしく生きる事が重要だが、健康寿命を延ばすための取り組みは。

答弁 高崎市第2次健康増進計画では、健康寿命の延伸に向け、運動、減塩、健康診断の受診を市民の行動目標とし、自ら健康づくりに積極的に取り組めるよう事業を実施している。本市では、糖尿病などの保健指導が必要な人が多いため、運動を習慣化する取り組みを一層推進していく。また、食塩摂取量が目標値よりも高いため、出前講座などで減塩に取り組んでいる。

質問 観音山の桜と観音山丘陵の豊かな自然を観光資源とした



支所ぐもびんを廃止し、 既存タクシー会社と連携を

木村 純章
(市民クラブ)



質問 箕郷地域のぐるりんの経費は、乗客1人当たり7870円かかる計算である。前橋市はマイタクという委託事業を始め

たが、支所地域のぐるりんを廃止し、タクシー会社と連携した乗り合いタクシーなどの取り組みを早急に対応いただきたい。

答弁 マイタクは当初の予想を上回る利用状況と聞いている。本市では公共交通空白地に限定し、先進事例を研究しており、

取り組みは。また、この桜の維持活動を行う団体の支援も望む。

答弁 観音山丘陵にはソメイヨシノやヤマザクラ等約3000本の桜があり、長い期間楽しめる桜の名所である。毎年、開花に合わせてたかさき春まつりを開催し、パネル展示、スタンブラリーなどを実施している。また、無料シャトルバスの運行や観音山駐車場の夜間営業など花見客の受け入れを強化している。近年は、自然を満喫できる観光スポットが注目されており、魅力的な自然が楽しめる観音山丘陵の桜をより一層PRし誘客促進に努める。

より利用しやすい公共交通網構築のため、研究を継続したい。

質問 大阪市北区は、運転免許証返納の証明書提示で、さまざまな店舗の割引があり、返納率が上がっている。本市の見解は。

答弁 県内共通のサービスとして、運転経歴証明書の提示によりタクシー料金が1割引、上信電鉄は半額、一部の飲食店等で特典が受けられる。本市も企業や店舗と連携し、自主返納を後

押しする制度導入について先進事例の情報収集に努めたい。



学校教育における職場体験 国保税の引き下げ

田村 理
(日本共産党)



質問 やるベンチャーウィークの問題点として、カリキュラムに支障を来す、受け入れ先の確保が容易でない、事業所での体験内容を学校が把握できていないなどがあるが、どう考えるか。

答弁 本事業は、年間指導計画に位置付けられ、カリキュラム内で実施している。受け入れ先の確保は、中学校が努力している。また、教員が実施前や実施中に各事業所を訪問し、体験内

容などの把握に努めている。

質問 自衛隊群馬地方協力本部のホームページに、生徒がミサイルを追従して撃ち落とす訓練をしているような写真があったが、実際に行われたのか。今後

も自衛隊での職場体験を継続させるのか。

答弁 生徒の報告書を校長が確認したが、心配する内容の記述はなかった。国の安全保障や防災支援をしている自衛隊での職場体験学習は意義があると考えており、引き続き実施していく。

質問 国保基金残高は、平成27年度末で32億8000万円ある。国保税を引き下げられないか。



浜川運動公園拡張の現在 フリーWi-Fi

時田 裕之
(新風会)



答弁 国保税の引き下げは今後の医療費の動向、決算状況や30年度から県へ納める国保事業費納付金の見込みなど、総合的な観点から対応したい。

質問 浜川運動公園拡張の現在の進捗状況は。

答弁 平成27年3月に拡張区域を都市計画決定し、現在、約92%の用地を取得している。また、浜川運動公園の正面側から拡張部分へ連絡する園路工事に着手しており、拡張部分は文化財調査が完了したエリアより順次、盛り土の造成工事を進めている。

質問 フリーWi-Fiのエリアを拡大する考えは。また、中心市街地でのサービス提供には、どの程度費用がかかるのか。

答弁 4月開館の高崎アリーナにも設置の予定である。今後、費用対効果を見ながら公共施設

を中心に拡大を検討していく。また、中心市街地をぐるりんの都心循環線エリアと仮定した場合、構築費3000万円、年間管理料550万円が見込まれる。

質問 廃プラスチック処理の現状と高浜クリーンセンター建設における施設整備の検討内容は。

答弁 本市全域のペットボトルや新町地域の白色トレー収集により、平成27年度で約575トンをリサイクルしている。また、高浜の建て替えにおけるリサイクル施設は、現在と同様、分別収集した廃プラスチックを一時保管し、選別梱包する施設を整備予定である。

備予定である。



体操で健康寿命の延伸を



国内外からの来訪者への対応 町内会の行政協力（市民クラブ）

高橋 美奈雄
（市民クラブ）



質問 高崎アリーナで開催された国際気道大会時、中心市街地は外国人で賑わいを見せた。この状況の分析と今後の対応は。

答弁 飲食店では、観光協会配布の多言語対応シートが役に立ったようだが、来訪が早く分かれればより準備ができたとの意見もあった。また、バスやタクシーは、観音山周辺への利用が多かったが、乗降や支払いシステムの多言語表記がなく、対応に苦慮したようである。今後は、駅前光案内所に外国語対応のスタッフを配置し、市民や店舗等への迅速な情報提供に努めたい。

質問 本市の魅力を発信できる

答弁 本市の魅力は、自然豊かな環境、歴史ある街並み、そして美味しい食文化にある。これらを積極的に発信し、観光客の誘致に努めたい。

質問 男女共同参画計画に男女混合名簿の全面導入がある。本市の現状と今後の取り組みは。

答弁 男女混合名簿の導入は、幼稚園が87.5%、小学校が98.3%、中学校が28%、特別支援学校が100%である。中学校は、男女別の学習形態や入試への成績処理のため、導入率が低い。今後、男女共同参画計画を踏まえ対応したい。

質問 中央銀座アーケード再生

答弁 当初は、アーケード内の商業者団体が経済産業省からの補助金で再生整備する予定であったが、補助事業として採択されなかった。そのため都市再整備計画に位置付け、市が国土交通省の補助金で行うこととした。これにより補助金額も増え、一般財源の軽減が図られる。

質問 文化芸術センター（仮

称）の舞台照明や音響設備などの工事を随意契約にした根拠は。



アプリを開発できないか。

答弁 街中情報を発信するスマートフォン用サイトを観光協会やラジオ高崎と連携し開設している。アプリの有効性やニーズの調査研究を進め、来訪者の利便性向上と誘客促進に努めたい。

質問 町内会は独立した自治組織であって、市の下部組織ではない。配布書類は部局で整理し、効率化を図るべきだが、見解は。

答弁 住み慣れた地域での生活は支え合いが必要であり、町内会はその中核を担っている。配布資料については、改めて配布の必要性や回数、地域を見直したい。

質問 千葉県柏市では、オンデマンドタクシーが交通不便地域で成果を上げている。交通弱者対策としてオンデマンドタクシーが有効と思うが、考えは。

答弁 ぐるりんなどのコミュニティバスや倉洲地域のせせらぎ号、福祉タクシーチケット制度など、高齢者をはじめ交通弱者の移動手段の確保に努めている。オンデマンドタクシーについては、「処方箋」の一つとして



交通弱者対策

依田 好明
（日本共産党）

子どもの貧困対策

質問 鼻高町に大量の土砂が搬入され、土砂災害の危険性から現在の状況と安全対策は。

答弁 平成28年1月、搬入業者らに土砂の撤去命令を出したが、履行されず、市が撤去を行った。その後現在まで降雨時も安定した状態である。工事費等は搬入業者や土地所有者に請求する。また、定期点検や台風時の監視確認などの体制を整えている。

質問 耕作放棄地が急速に拡大している。原因と面積の推移は。

答弁 高齢者のリタイアや担い手不足、相続による土地持ち非農家の増加が挙げられる。また、



学校給食費無料化が県内都市部にも広がっているが、本市でも部分的に実施できないか。

答弁 学校給食費は、学校給食法の規定により食材費の保護者負担が明記されている。本市では、今後もこの法令に沿った対応をしていく。経済的理由で支払いが厳しい場合は、就学援助等の支援を実施している。

追川 徳信
（新風会）

有害鳥獣被害によるケースもある。推移は、平成23年度543ヘクタール、昨年度618ヘクタールで約14%の増加となった。

質問 山梨県北杜市では、市が個々の土地をまとめ、広い土地にし、大規模な農業法人へ貸し出している。耕作放棄地や有害鳥獣の減少、雇用の拡大が図れるが、本市で取り組む考えは。

答弁 企業の農業参入は、農地の利用に期待される事例である。本市にも数社から問い合わせがあるが、具体的な事業開始には至っていない。引き続き情報発信と収集に努め、多様な事業展開ができるよう取り組んでいく。



家庭科の授業で男女一緒に調理実習



ごみ行政 救急医療体制緊急改善プラン

おさかへしんじ 長壁 真樹 (無所属)



質問 ごみの総重量を減らすため生ごみの水切りに特化した事業が必要だが取り組みは。また、食品ロスをなくす取り組みは。

答弁 市では、生ごみの減量や堆肥化ができる生ごみ処理機の購入を推奨し、購入者に補助金を出している。さらに、市環境保健協議会が研究している水切りに効果的な機器を広報啓発していく。また、小・中学校等から排出される食品残渣は、民間事業者に委託し堆肥化している。

質問 高浜クリーンセンター建て替えに伴い本市で計画中の発電施設の発電量は。

答弁 新規施設では、自己設備



ひとり暮らし高齢者の生活支援 エンディングサポート

いとっ あつひろ 伊藤 敦博 (日本共産党)



質問 年金削減や保険料の値上げなど社会保障が切り崩される中、ひとり暮らし高齢者の数や生活状況の現状は。

答弁 平成28年度のひとり暮らし高齢者基礎調査によると、本市のひとり暮らし高齢者数は1万3408人、そのうち何らかの支援が必要な人は1066人で年々増加傾向にある。

質問 身寄りがいない高齢者のために、エンディングサポート事

の発電を計画している。発電量など詳細は、今後検討を行う。

質問 救急搬送には救急救命士の乗車が重要であるが、資格要件や認定救命士の違いは。

答弁 資格要件は、県消防学校の救急科を修了し救急業務に従事した後、養成所での研修、国家試験に合格の上、病院実習を実施することである。平成28年12月1日現在、救急救命士は87人である。また、認定救命士は、さらに厳しい試験や研修、実習を修了して認定され、心肺機能停止状態の傷病者に強心剤を投与する救命処置ができる薬剤投与認定救命士などがある。

業を始めた市もあるが、本市で無縁仏として扱われる人数と対処方法は。

答弁 生活保護受給者や行旅死亡人など福祉部で把握しているものは、平成27年度10件であった。遺骨は一定期間、市斎場の霊安室に保管し、引き取り不能のものは永代供養墓などを持つ寺院に埋葬をお願いしている。

質問 無料低額診療を実施する本市の医療機関と利用状況は。

答弁 榛名荘病院や高崎中央病院、はるな生協歯科診療所、通町診療所で実施している。平成27年度の患者数は1万6668人で、うち要保護者は4726



群馬八幡駅のホーム段差解消 若年者へのピロリ検査

こくたかお 木暮 孝夫 (公明党)



質問 JR群馬八幡駅は、電車の乗降口とホームとの段差が30センチメートル以上あり、非常に危険である。1年前に改善を要望したが、現在の進捗状況は。

答弁 JRと協議を重ね、改善に向けた覚書を締結した。現在、JRにより段差改善工事に着手し、本年度末の完成に向けて工事を進めている。

質問 平成23年度から実施している20歳のピロリ検査は、受診

率で3%未満と低い。26年度から対象を20歳、25歳、30歳、35歳に拡大したが、現在の状況は。

答弁 2年間で1755人が検診し、受診率は5.4%に増えた。しかし、依然として受診率が低い。対象を5歳間隔で

はなく、20歳から39歳までいつでも受診できるよう検討している。また、次世代への感染を防ぐため、予防の啓発と検診・除菌の勧めを行っている。

質問 受診率が低いのは、20歳では親元を離れ県外で暮らしている方が多い状況が考えられる。成人医療となる16歳まで対象年齢を引き下げられないか。

答弁 ピロリ検査は、地元医師会からの提案で始めた任意の検診である。まずは医師会に年齢の引き下げに対する安全性等の検討をお願いしていきたい。



上信電鉄及び沿線の遺跡整備 市博物館等の移動展示

なかしまてるお 中島 輝男 (市民クラブ)



質問 貴重な歴史遺産である山名古墳群や多胡郡正倉跡の今後の整備計画は。

答弁 山名古墳群は、公有化し、発掘調査とともに駐車場や解説板を設置した。今後、上野三碑整備の進捗状況を見ながら、古墳群の整備実施時期を研究したい。また、正倉跡は、国指定に向けて事務を進め、多胡碑との一体的な活用を図りたい。

質問 上信電鉄吉井駅と馬庭駅の間、正倉跡近くに新駅を設置し、電車と歩くことをテーマにした観光を目指してはどうか。

答弁 新駅の設置には、周辺の開発状況や人口動向、将来の駅

利用者数や採算性の検討、上信電鉄や県との協議などの課題がある。現時点ではこれらの課題に早急に取り組むことは難しい。

質問 六郷公民館で行われた移動博物館の成果は。また、市の博物館や資料館の史料を公民館などで移動展示できないか。

答弁 公民館だよりに開催案内を掲載し、小学校や幼稚園などにチラシを配布した結果、2日間で467人が来場した。子どもや保護者、地域の方に貴重な体験の場を提供できたと考え、本市の収蔵品は埴輪や古文書など、展示には適していない。



段差が改善された下り線ホーム(群馬八幡駅)



エンディングサポート 無料低額診療

ひとり暮らし高齢者の葬儀や納骨など終活について、相談や支援を行う事業のこと。社会福祉法に基づき、生活困難者が経済的理由によって必要な医療を受ける機会を制限されないよう、無料または低額で診療を行うこと。



地域包括ケアシステムの協議体
市立高崎特別支援学校
(新風会)

清水 明夫
(新風会)



質問 地域包括ケアシステムの協議体が設置された地域での活動事例は。

答弁 高齢者ニーズを把握するアンケート調査や社会資源を地図に落とし、地域の状況を把握する作業をしている。また、先行する協議体では、生活支援の担い手の養成を検討している。

質問 市立高崎特別支援学校の児童・生徒数や学級数の増加に伴う通学バスや教室の対応は。

答弁 9月補正でスクールバスを1台増便し、計3台で運行している。教室は、新年度に普通教室3室の不足が見込まれ、学習室2室を普通教室へ転用し、

プレールームを普通教室に改装する。このため、駐車場の一部にプレールームを新設する予算を12月補正に計上している。今後も快適な学校生活を過ごせるよう適切に対応していく。

質問 県や前橋市などが骨髄提供ドナーへの助成制度を導入したが、本市で導入する考えは。

答弁 助成制度の導入には、地域差なく公平に支援できる環境整備が不可欠である。国が支援制度を創設することが望ましく、国へ要望している。しかし、他自治体での導入例もあることから、本市でも制度の普及動向を注視し、対応を検討したい。



小・中学校の健康管理
(新風会)

田角 悦恭
(新風会)



質問 小・中学校における健康管理に関する概要は。

答弁 毎朝、健康観察を実施し、必要に応じ家庭へ連絡している。また、内科や歯科検診等のほか、本年度から背骨の変形などを調べる運動器検診を実施している。

質問 朝食を取らない児童・生徒がいると耳にする。この実態をどう把握しているのか。

答弁 文科科学省が食事に関する全国調査を実施しており、平

成27年度の本市の結果は、「朝食を毎日食べている」は、小学5年生で86・6%、中学2年生は84・2%であった。一方「食べない日もある」は11・4%と12・1%、「食べない日が多い」は1・6%と2・6%、「食べない」は0・4%と1・1%であった。国や県と比較すると、良好な状態と言える。

質問 この結果を受けた学校の対応・対策は。

答弁 授業や給食指導等で食育に計画的に取り組んでいる。また、学校保健委員会で、食事が健康に及ぼす影響や生活習慣病予防などを学び合い、食事の大切さや健康意識の向上に努めている。さらに、一部の学校では、生活チェックカードを配布し、朝食や睡眠などの改善に家庭と連携し取り組んでいる。

さらに詳しい内容は会議録で

本会議や委員会の内容を記録した会議録は、市議会ホームページ（会議録検索）や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については2月中旬に公開予定です。

- ・市民情報センター（市役所1階）
- ・高崎市立図書館
- ・倉洲公民館図書室



市議会各会派構成

（平成29年1月1日現在）

「会派」とは、同じ理念や考え方を持った議員同士のグループです。3人以上で総括質疑を行うことができる交渉会派となります。また、交渉会派の中から会派所属の議員数に応じ、議会議事運営委員会や各派代表者会議などのメンバーが選出されます。

◆新風会 (21人)

会長	田中 治男
副会長	青柳 隆
幹事	田角 悦恭
副幹事	白石 隆夫
副幹事	松本 賢一
政調会長	根岸 赴夫
副政調会長	追川 徳信
計査	時田 裕之
監査	柴田 正夫
顧問	柴田 和正
顧問	丸山 和久
顧問	柄沢 高男
顧問	後園 賢二
顧問	石川 徹
顧問	寺口 優
顧問	後園 太一
顧問	飯塚 邦広
顧問	渡邊 幹治
顧問	大竹 隆一
顧問	清水 明夫
顧問	後藤 彰

◆市民クラブ (5人)

会長	高橋美奈雄
幹事	林 恒徳
副幹事	中島 輝男
副幹事	木村 純章
副幹事	堀口 順

◆公明党 (5人)

顧問	木暮 孝夫
顧問	丸山 覚
幹事	逆瀬川 義久
幹事	新保 克佳
幹事	小野 聡子

◆日本共産党

高崎市議会議員団 (3人)	依田 好明
副団長	伊藤 敦博
書記長	田村 理

◆無所属

三島久美子
松本 基志
長壁 真樹
北嶋 菊好

委員会審査

各常任委員会及び都市集客施設建設調査特別委員会において、付託された議案などを審査しました。
質疑・答弁の一部を掲載します。

総務教育常任委員会

質疑 一般会計補正予算の総務費、くらぶち英語村（仮称）施設建設工事の内容は。

答弁 子どもたちの寝泊りや、日常生活で利用するための寄宿舎を建設するもので、今回の1億6,000万円と来年度の2億4,000万円で建設していきたい。

質疑 北谷遺跡保存整備事業用地の取得について、取得予定価格の決定方法は。

答弁 国庫補助事業のため、不動産鑑定士に鑑定を委託し算出した。



北谷遺跡（冷水町、引間町）

保健福祉常任委員会

質疑 一般会計補正予算の民生費、障害児通所給付費が大幅に増額となった理由は。

答弁 事業の大きな部分を占める、就学前の障害児が対象の児童発達支援と就学中の障害児が対象の放課後等デイサービスについて、利用者数及び利用日数の実績が当初の見込みを上回ったため増額するものである。

質疑 一般会計補正予算の民生費、中国残留邦人生活支援給付事業の対象者の人数と給付方法は。

答弁 対象人数は現在21人で、給付方法については、基本的には生活保護と類似の制度であるため、生活保護とほぼ同じ支援給付を行っている。

市民経済常任委員会

質疑 中央銀座アーケード改築工事の請負契約締結について、アーケードにある店舗に対してどのような補助を考えているのか。

答弁 現在、若手経営者を中心に出店の準備を進めており、出店関係のリニューアル等を活用した補助や家賃補助を実施する予定である。

質疑 一般会計補正予算の衛生費、廃棄物処理施設整備等基金積立金の内容は。

答弁 高浜クリーンセンターの建て替えを見据えて、建設時の一般財源を少しでも減らすための基金であり、現在11億円ほどある。今後も一般財源からの支出がないように、財政状況に応じて積み立てたい。

建設水道常任委員会

質疑 高崎駅東口ペDESTリアンデッキ築造工事の請負契約締結について、屋根の設置は含まれるのか。

答弁 今回施工するデッキは、屋根をかけた場合の荷重に耐えられる構造として進めている。

質疑 一般会計補正予算の土木費、高崎駅西口ペDESTリアンデッキ整備事業の内容は。

答弁 国庫補助金の追加内示に伴う国費の配分調整により、来年度に整備を予定していたエスカレーター屋根工事を前倒して施工するものである。



整備が進む駅西口周辺

都市集客施設建設調査特別委員会

質疑 高崎文化芸術センター（仮称）家具・サイン等工事の請負契約締結について、随意契約とした理由は。

答弁 本体の建設工事との綿密な調整が必要となり、本体工事を受注する竹中工務店の実績や技術力を考慮し、一体施工による品質の確保や経費の合算効果による削減が図れるため、共同企業体との随意契約とした。

質疑 高崎アリーナで使用するバスケットボール競技備品一式の取得について、指名競争入札の実施状況は。また、バスケットボール以外の競技備品の入札状況は。

答弁 市内の体育備品を取り扱う業者、25者全てを指名した結果、5者の参加があった。また、卓球や空手、フェンシング、柔道、新体操などの入札も行っている。

管内視察報告

管内視察とは、委員会などで必要に応じて、新設の施設などを現地で調査・確認するため行うものです。平成28年中に実施した管内視察を報告します。

たかさき消防共同指令センター 2月2日(火)

高崎市・安中市消防組合議会で、平成28年4月1日から運用開始の、高崎市をはじめとする6消防本部で共同処理するたかさき消防共同指令センターを視察しました。



新斎場 3月16日(水)

市民経済常任委員会で、平成28年4月1日にオープンの新斎場の完成に合わせ、遺族や会葬者のプライバシーに配慮した式場や待合室などを視察しました。



八幡霊園、観音山公園 6月30日(木)

建設水道常任委員会で、拡張された八幡霊園の墓所区画の確認と平成28年度に部分開園した観音山公園のケルナー広場を視察しました。



高崎アリーナ 9月9日(金)

都市集客施設建設調査特別委員会で、平成29年4月に開館する高崎アリーナについて、メインアリーナやサブアリーナを中心に施設の規模や機能などを視察しました。



特別養護老人ホーム「長寿荘」 9月12日(月)

保健福祉常任委員会で、市が助成対象としている特別養護老人ホームにおいて、建て替え、増床して新たに開設する「長寿荘」を視察しました。



榛名湖荘 11月22日(火)

総務教育常任委員会で、平成29年度から開始の自然体験学習施設、榛名湖荘を視察し、整備状況を確認しました。



平成28年 市議会の状況

平成28年中に開催された本会議や委員会等の開催状況と視察の受入状況を掲載します。

本 会 議	区 分	会 期		会議日数	一般質問者数	傍聴者数	インターネット 中継閲覧数
		日数	期 日				
	第1回定例会	23日	2月22日～3月15日	8日	22人	134人	5,395件
	第2回臨時会	1日	5月16日	1日	—	3人	667件
	第3回定例会	15日	6月10日～6月24日	6日	22人	125人	3,925件
	第4回定例会	22日	9月2日～9月23日	6日	24人	84人	2,789件
	第5回定例会	15日	11月30日～12月14日	6日	21人	106人	1,244件
	計	76日	—	27日	89人	452人	14,020件

※1月17日現在の閲覧数です。

委 員 会 等	区 分	会 議 等 開催回数	付託議案等の数	
			議 案	請 願
	常 任 委 員 会	45回	117件	4件
	特 別 委 員 会	13回	13件	—
	議 会 運 営 委 員 会	34回	—	—
	各 派 代 表 者 会 議	22回		
	広 報 委 員 会	5回		

視察受け入れ

本市が先進的に取り組んでいる事業について全国から視察がありました。

受入団体数	受入人数
71 市区町村議会等	558人

主な視察内容
まちなか商店リニューアル助成事業
空き家緊急総合対策事業
学校給食
はいかい高齢者救援システム
介護SOSサービス事業

常任委員会の委員長が、変更になりました。

■市民経済常任委員会 委員長 寺口 優
■建設水道常任委員会 委員長 後閑 賢二

議会運営委員会等の委員、構成員に変更がありましたので、再度掲載します。

■議会運営委員会
委員長 根岸 赴夫 委員 追川 徳信
副委員長 田角 悦恭 // 白石 隆夫
委員 中島 輝男 // 堀口 順
// 伊藤 敦博 // 松本 賢一
// 小野 聡子 // 木暮 孝夫
// 時田 裕之 // 林 恒徳

■各派代表者会議
議長 逆瀬川義久 構成員 白石 隆夫
副議長 林 恒徳 // 根岸 赴夫
構成員 時田 裕之 // 田角 悦恭
// 追川 徳信 // 木村 純章
// 新保 克佳 // 松本 賢一
// 依田 好明 // 高橋美奈雄
// 丸山 覚

■広報委員会
委員長 柄沢 高男 委員 新保 克佳
副委員長 田村 理 // 田角 悦恭
委員 中島 輝男 // 石川 徹
// 清水 明夫

委員会等の記録

10月18日から1月17日までに開催された委員会等の開催状況を掲載いたします。

常任委員会

総務教育	11/14	南分署の開設
	12/8	議案の審査、戸籍証明書のコンビニ交付ほか
保健福祉	11/14	ひとり暮らし高齢者基礎調査の結果 ほか
	12/8	議案の審査、民生委員・児童委員の一斉改選
市民経済	11/15	第67回畜産共進会の結果
	12/9	委員長の辞任、議案の審査、高崎シティプロモーション及び高崎ものづくり海外フェアの開催結果 ほか
建設水道	11/15	平成28年度空き家緊急総合対策事業の状況ほか
	12/9	委員長の辞任、議案の審査

特別委員会

都市集客施設建設調査	12/9	議案の審査
------------	------	-------

その他

議会運営委員会	11/24、29 30 12/5、12 13	第5回市議会定例会に関する協議
	12/14	次期定例会に関する協議
各派代表者会議	11/30 12/12	追加議案 ほか
広報委員会	1/17	議会だより第257号の編集に関する協議

市議会の予定

2/22 (水)	午後1時	開会、会期の決定、施政方針など
2/23 (木)	午後1時	議案の提案説明
2/24 (金)	午後1時	総括質疑
2/27 (月) 2/28 (火) 3/1 (水) 3/2 (木)	午後1時	一般質問
3/7 (火)	午前10時	総務教育常任委員会
3/8 (水)	午前10時	保健福祉常任委員会
3/9 (木)	午前10時	市民経済常任委員会
3/10 (金)	午前10時 午後3時	建設水道常任委員会 都市集客施設建設調査特別委員会
3/16 (木)	午後1時	委員長報告、提出議案等の議決、閉会

議会を見てみよう

傍聴席で

本会議の傍聴は、議会棟5階にある傍聴受付で、住所・氏名・年齢を記入して入場してください。傍聴席は、車椅子用の2席を含め78席あります。また、より安全に傍聴していただけるよう、傍聴席に手すりを設置いたしました。ぜひお出かけください。



インターネットで

本会議の様子は、ライブ中継や録画配信をしています。市議会ホームページの「議会中継」からアクセスしてご覧ください。また、スマートフォンやタブレット端末からもご利用いただけます。



QRコード